

話題になっている布製マスクが文部科学省から5月1日に届きました。早速仕分けをして、教職員に配布。生徒の皆さんには、5月8日(2年生は5月12日)に郵送する次の課題の中に同封して配布することにしました。活用方法等書かれたメモも同封していますので、3密を避け、感染予防に努めてください。よろしくお願いします。



また、「臨時休業中の生活について」というプリントを配布します。HPにもすでに掲載し、Classiですでに連絡済みではありますが、学習時間の確保と健康観察の習慣化が目的です。学校再開時に気持ちよくスタートできるように、今から3週間余り自分で自分を律する生活を送りましょう。そのためには生活リズムの

確立が大切です。今日の健康チェックという簡単なアンケートを8:45までに返信してもらうことになります。これは学校再開時に朝のSHRで健康チェックをすることを想定して、毎日自主的にチェックする習慣をつけてもらうために実施します。その日の「体調が良いか、悪いか」という簡単なものですので、毎日の習慣としてまた2次感染を引き起こさないためにも協力をお願いします。(できれば毎朝体温チェックもお願いします。)

5月2日からのゴールデンウィークはいつもと違いどんな生活だったでしょうか？部活動に入っている人は部活動が中心の休みを過ごす予定だったと思いますが、それがなくなり自宅待機はかなり息苦しさもあったのではないのでしょうか。勉強のリズムも整えられていますか？私立高校ではWEB授業が進められており、公立高校の課題配布という状況とは随分と違いが出てきていますが、自学自習できるのも今のうちです。自分のペースで今まで手を付けられなかった学習時間の確保に努め、苦手克服に努めてほしいと思っています。せっかくの機会ですから……。

5月7日ゴールデンウィークが明けました。皆さんはどのような生活を送ったでしょうか？いつもと違う感じで家にいることが多かったことと思いますが、少しは体を動かしたり、気分転換をしたりできましたか？緊急事態宣言は延長されましたが、各自治体では次のステップに進むべく解除の方法や解除後の生活についての意見が多く出されるようになりました。教育関係でいうと9月入学です。皆さんはどのように考えますか？海外と比較をすれば4月入学はG20ではインドと日本だけということのようですので、世界基準には合致していないかもわかりません。進学や留学ということを考えると9月入学は選択肢が広がると思います。しかしながら年齢の進行を合わせるとすればどこかで4月から8月生まれの方の調整が必要となります。(9月から3月生まれの方も同じです)また、いろいろな決算の時期をずらす必要もあります。また、大学入試や高校入試といったものも時期を変えなければなりませんし、就職の時期も変わってきます。部活動面では、3年生のスタートが9月と考えると10月11月に県総体、全国大会は12月、野球は夏と選抜が入れ替わる感じでしょうか。競技によっても考え方が難しいですね。大きな流れを変えるには今の時期はチャンスですが、医療が逼迫している中、そこまでの調整ができるかなという気がします。学校であれば学校行事にも影響してきます。国の方で検討されるようなので、どのような方向性が示されるかわかりませんが、いつ何時も起こった事象に対する想定を範囲を広げる必要があることは心のどこかに留めておかねばなりませんね。

また、飲食店や個人で営業されている方々、会社等で勤務されている方々への支援が叫ばれています。ここで少し考えてみましょう。私達の生活に必要な経費は、住居費、光熱費、通勤等の費用、食費等があげられます。個人で経営されている店や会社を運営されている方々はそれぞれの場所での同じ必要経費がかかってきます。今回、緊急事態宣言が出ることによって「休業要請」が出されましたが、すべての所において給料をいただいたり、営業収益であったりするもので生活をしているとすると、その給料が払えない(もらえない)、営業収益が全く出ないという状態では、生活に必要な経費を全く支払うことができないことになってしまいます。新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う施策によって、生活の基本的な部分が見えてきて、何を大事にしなければならないのか、必要なものは何か等考えさせられることが多くなってきました。経済も滞ってしまうと失業、就職難、倒産といった大きな社会問題にまで発展してしまいます。今何が必要か、何に手を打っておけば落ち着いた行動がとれるかといった事を考え、施策を講じるスピード感が大切だということもわかってきました。外国と日本がよく比較されていますが、日本という風土もあり、一概に比較はできません。先を見通すという意味においては、日本全体がやはり「何とかなるだろう」という思いが根強く、ここまで感染拡大を防げなかった感否め

ません。私自身も正直なところここまで長引くことは想定していませんでした。10年ほど前に大流行した新型インフルエンザは、潜伏期間、回復までの期間も新型コロナより短く、薬もありましたので学校も1週間ほどの臨時休業ですぐに再開されました。(実際に終息までには1年ほどかかりましたが。)今回は先が見えないうえに、感染力も強く、決定的な薬もないという状況の中、手探りで物事を進めている分、対応が後手に回ることはやむを得ません。私も含め今回のことで見えなかったものが見えてきて、そこまで影響するのかなということ知らされたように思います。考える時間が長い分、気づかされることの多さに驚くとともに、気づいたことを今後活かせるようにしていかなければならないと思っています。皆さんも一度考えてみてください。

さて、右の写真は高校前の道路沿いのつつじ、そして通用門沿いに咲く本校のつつじがあまりにも奇麗だったので撮ったものです。今年のこの時期は、私自身も、外から学校を見ることがなかったので気づかなかったのですが、とても華やいだ感じがします。周りを見渡すとそういった季節の変化や草花の逞しさを感じることができます。こういった変化を楽しむ心を忘れてはいけないとも思います。



さらに、「大人は子供の目線で物事を見て言葉かけをしないといけない」とよく言われます。私も長女(3歳くらいの時)と手をつないで歩いていた時に「もっとゆっくり歩いてよ」と言われた経験があります。私は考え事をしながら歩いていたので、自分のペースで歩いていたのだと思います。歩幅を考えても当たり前なことなのに気づかず相手にペースを合わせられなかったことを長女から教わった次第です。自分ではできているつもりでもできていないことはたくさんあって、周りから教えてもらうことは多いです。そういった気づきをいつまでも感じることができるよう謙虚でありたいと思っています。3年生の皆さんとはまた面談をさせてもらう予定なので、今回の臨時休業で感じたことや進路のこと等聞かせてください。

それでは、Classiからの連絡や郵送されてくる課題等確認していただき、もうしばらく続く臨時休業中の生活をしっかりと自分のものにして頑張ってください。ここでの自覚が数か月後に大きく影響してきます。よろしくお祈りします。